

金	1	先勝
土	2	友引
日	3	先負
月	4	仏滅
火	5	大安
水	6	赤口
木	7	先負
金	8	仏滅
土	9	大安
日	10	赤口
月	11	先勝
火	12	友引
水	13	先負
木	14	仏滅
金	15	大安
土	16	赤口
日	17	先勝
月	18	友引
火	19	先負
水	20	仏滅
木	21	大安
金	22	赤口
土	23	先勝
日	24	友引
月	25	先負
火	26	仏滅
水	27	大安
木	28	赤口
金	29	先勝・昭和の日
土	30	

月刊ギャラリーさん 出会いふれあい 全国茶の湯紀行
第18回は「上田城&滝川一益 珠光小茄子」です

現在NHK大河ドラマ真田丸で上田合戦が放映されている。真田信繁真田昌幸によって築城された上田城は上田合戦で徳川軍を撃退した難攻不落の城として知られている。
信長四天王の一人、滝川一益は甲賀または伊勢志摩出身とも言われ、鉄砲の名手として家臣に加えられた。一益は「北伊勢の桑名は美濃との境であり、患となる可能性があるため、桑名長島の地を得、北畠氏や関氏に対し備えようと思う」と信長に進言。長島一向一揆など鎮圧、武田勝頼攻めの功績により関東管領を命ぜられた。この時一益は、信長から褒美としてももらえるかと期待していた**珠光小茄子**がもらえず「信長から小茄子を拝領しようと思っていたが、上野国のような遠くに置かれてしまい、茶の湯の冥利みよふりももはやつぎ果てた」と茶の湯「不惜身命」の意、仲間に手紙の中で悔しさを述べ、名物茶器が国一つの価値がある逸話を残した。本能寺の変後一益は、神流川の戦いで北条軍に敗れ伊勢に帰還、この途上にあつた清洲会議に出席できず、織田家における一益の地位は急落した。賤ヶ岳の戦いでは蒲生氏郷に長島城で籠城したが降伏、所領を全て没収され出家した。また「名物狩り」はこの頃盛んに行われた。



上田城千本桜
真田家家紋の六文銭は
眞田神社

ちよつといっづく「マメ知識」珠光小茄子です part①

漢作唐物茄子茶入。珠光名物、本願寺名物にも挙げられ、名物四茄子茶入「紹鷄茄子・珠光小茄子付藻つくも茄子(大阪の役で焼失後修復)・似にたり茄子」の一つに数えられる。珠光が所持したことから名付けられ、最後は信長所持となった。付藻茄子より小振りなため「小茄子」といわれ、信長愛蔵の品として知られた。本能寺の変にて焼失し、資料はなく幻の名物茶入となっている。

長島城山門
桑名市蓮生寺に一益の面影が残る

付藻茄子 静嘉堂文庫美術館蔵 part② 南宋～元時代 12～13世紀

「つくも」の名の由来は珠光が九十九貫で入手し、伊勢物語所収の和歌「百とせにひとせはらぬ九十九髪我を恋ふらし面影に見ゆ」から命銘されたという。足利義満からの伝来を誇るこの茶入は、松永久秀所持により「松永茄子」または「九十九髪茄子」ともいう。久秀はこの茶入を信長に献上して大和一国を安堵されたエピソードを持つ。大坂夏の陣で被災したが、大坂城址から家康の命をうけた藤重藤元・藤巖父子により探し出され、漆により修理され褒美として、家康から藤元に下賜された。X線調査で、軸と見られる景色など、表面を覆う部分は、ほぼすべて漆による修復と判明している。



紹鷄茄子 湯木美術館蔵・似にたり茄子 part③

「紹鷄茄子」武野紹鷄が愛玩し糸切に「見本徒久志」の文字と花押を書付していることから「みほつくし茄子」と呼ばれ茶入れに直書を施した最初といわれている。「似にたり茄子」別名「百貫茄子」という。付藻茄子の代価が、99貫であるのと似ているためこの名がつく。大友宗麟から秀吉所持となった。

月刊
いつもの
ギャラリーさん
(題字・三輪休和)
79月号
2016年4月発行

新緑の
プチ茶会
野下と添えて
遊びひし時
5/12(水) 13(木) 14(金)

奉祝 伊勢志摩サミット開催記念
「潮騒茶碗」 葵窯 各¥27,000



先月号でご紹介させていただきました波千鳥をモチーフにした潮騒茶碗。ご注文承ります。意匠が潮ならぬように一点一点ちがいますのでお楽しみいただけます!どうぞよろしくお願い致します。

伊勢志摩サミット奉祝セール part 2 ギャラリー森田ホームページ
http://www.gallery-morita.co.jp/
gallery morita スタッフぶろぐ

商品お問合せは、お電話又はメールにてお待ちしております ☎ 0598-21-3178

 山川敦司 ハッ橋茶碗 ¥26,000 → ¥18,000	 新井京華 鯉織色絵茶碗 ¥8,300	 加藤宏明 兜色絵茶碗 ¥30,300 → ¥21,000
 福本未来 菖蒲色絵茶碗 ¥24,900 → ¥17,400	 中村翠嵐 紫交趾菊桐茶碗 ¥40,000 → ¥32,000	 吉休窯 鯉のぼり色絵茶碗 ¥14,000 → ¥9,800
 金谷宗林 槍鞘建水 ¥26,000 → ¥18,200	 矢車唐銅蓋置 金谷宗林 ¥26,000 → ¥18,200	 中村湖彩 藤蒔絵中棗 ¥15,700 → ¥10,900
 中村宗悦 藤蒔絵青貝入大棗 ¥49,400 → ¥34,500		

青風の図「添翠色」 清流無間断 橋本紹尚筆 ¥32,000
清流無間断 小林太玄 ¥53,000

菊咲一華 キクザキイチゲ
北海道、本州の近畿地方以北に分布、高さは十五センチ程度、三月から五月、雪解けの花を咲かせる一輪の上品で美しいキクザキイチゲはキンポウゲ科だが、白や紫の花を咲かせる花びらが菊のような形で咲き、一本の茎に一輪を付けるので、菊咲一華と書く。別名は、菊咲一輪草。花弁に見えるのはすべてガク片。葉は春菊に似て、長い柄と深い切れ込みがある。よく似た仲間に東一華があるが、東一華の葉は先が丸く細かく切れ込まず、やや下に垂れている。



菊咲一華 photo by S,A

ご案内 当店では、皆様にお抹茶を楽しんで頂けるようお待ちしております。近くにお越しの際は気軽に遊びにいらして下さい。(女性スタッフより) お客様のご要望に応じて社員が定期的に三重県内に伺いさせていただきます。 ■ご不要になりましたお道具など何なりとお申し付け下さいませ。 どうぞお売り下さい。

ギャラリー森田今月の店内
丸久小山園 春限定の薄茶
「春かすみ」
4月だけのご注文販売になります。
この機会にどうぞ
ご賞味ください!

gallery morita スタッフブログも見て下さい http://ameblo.jp/gallerymorita/
facebook いいね! 月刊「ギャラリーさん」編集プロジェクト